

## 取付説明書

ポータブルSDカーナビステーション



品番

ワンセグチューナー内蔵  
ACアダプター・家庭用スタンド付属

**CN-MP200DL**

ACアダプター・家庭用スタンド付属

**CN-MP100DL**

ワンセグチューナー内蔵

**CN-MP200D**

**CN-MP100D**

**取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」(→P. 6～P. 14)を必ずお読みください。**

### 販売店様へのご願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

### お客様へのご願い

- 本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

## 取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

### GPS アンテナについて

- 本機はGPSアンテナを、ナビゲーション本体の天面に内蔵しています。そのため、車体の形状や電波を通さない一部のガラスによっては、電波がさえぎられ、自車位置が正しく表示されない場合があります。そのときは、別売の車外取り付け用GPSアンテナ(CA-GA020D)をご使用ください。(→取扱説明書)

# 内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 ナビゲーション本体	1
②	 車載用スタンド	1
③	 シガーライターコード (2 m)	1
④	 サイドブレーキコード** (2 m)	1
⑤	 圧着式コネクター	1
⑥	 コードクランパー (サイドブレーキコード用)	2
⑦	 FM-VICS用アンテナ (1.8 m)	1
⑧	 コードクランパー (FM-VICSアンテナ用)	4
⑨	 コードレール (50 mm)	4

番号	品名	数量
⑩	 タッピンねじ (φ 4 × 12 mm)	4
⑪	 クッション材	2
⑫	 クリーナー	1
⑬	 地図 microSDHCカード (ナビゲーション本体 に挿入済)	1
⑭	 <b>MP200DL</b> <b>MP100DL</b> ACアダプター	1
⑮	 <b>MP200DL</b> <b>MP100DL</b> 家庭用スタンド	1

## 主な添付品

取扱説明書	1
取付説明書 (本書)	1
<b>MP200D</b> <b>MP100D</b>	
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1
<b>MP200DL</b> <b>MP100DL</b>	
保証書	1
ユーザー登録ハガキ	1

※ 本書では、「サイドブレーキ」「フットブレーキ」「ハンドブレーキ」「パーキングブレーキ」などのことを、「サイドブレーキ」と呼称し、表記しています。

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町 4261 番地

# 車載用スタンドの取り付け位置

国土交通省の定める保安基準\*の改正(平成17年1月1日)に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けられました。

ダッシュボード上に機器(オンダッシュモニター、ポータブルカーナビゲーションなど)を取り付ける際は、運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第21条 運転席 細目告示 第27条の一 別添 29「直接前方視界の技術基準」

## 前方視界基準

### 対象車種

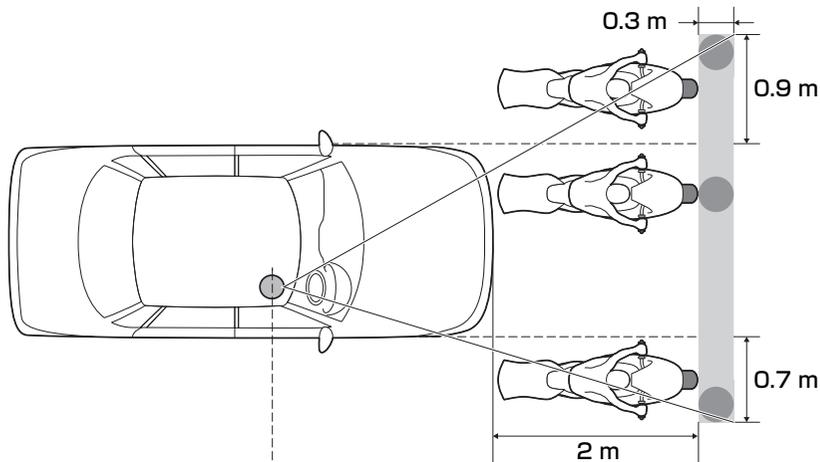
- ① 専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
- ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

### 基準概要

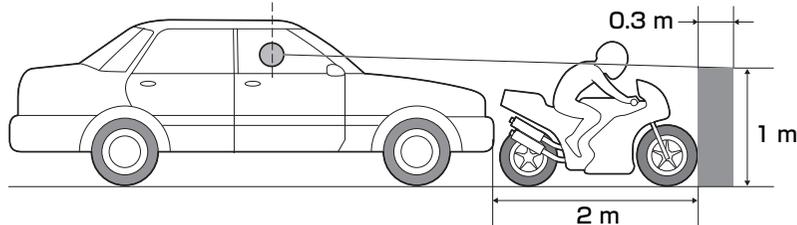
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

- 図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は、左右逆になります。

上面図



側面図



- 指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。

貼付面全体が密着しないような強い曲面 ✕	約30°以上傾いた場所(推奨15°以下) ✕	不安定な場所 ✕	垂直な面(スタンドの破損に至る場合もあります) ✕
-------------------------	---------------------------	-------------	------------------------------

### 取付角度について

本機は、ジャイロと加速度センサーを内蔵しています。自転車位置を正しく表示させるために、必ず下記の範囲内で取り付けてください。

- できるだけ水平な場所に停車させ、取付角度を測ってください。
- 取付角度ゲージを使って、取付角度を測ってください。(取扱説明書 P. 161)

側面図	上面図	正面図
鉛直線 30° 30° 進行方向	進行方向 4 30° 30°	できるだけ水平に

## FM-VICS用アンテナの取り付け位置

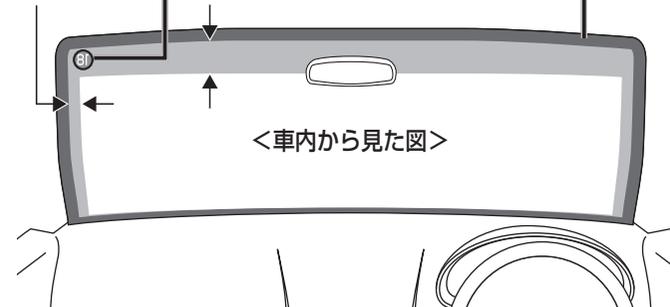
国土交通省の定める保安基準\*に適合させるため、アンテナは、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。

点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。

セラミックラインの上には貼らないでください。

左右 25mmまで  
上下 100mmまで

※道路運送車両の保安基準 第29条 第4項 第7号 に対する、平成11年12月27日付の運輸省(当時)告示第820号



取り付ける前に

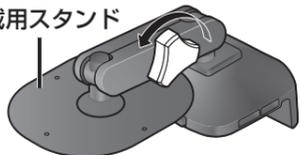
ナビゲーションをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。貼りなおすと粘着力が弱くなります。

- 付属のクリーナーで、設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

車載用スタンドを取り付ける

1 ロックをゆるめる。

② 車載用スタンド

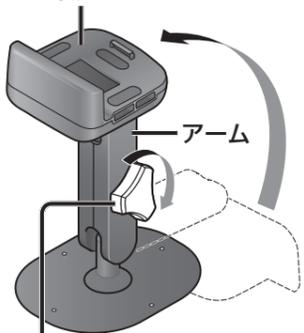


- 角度を変えるとときに引っかかりがある場合は、引っかかりがなくなるまでゆるめてください。

2 アームとクレードルを、下図の状態にする。

クレードル

アーム

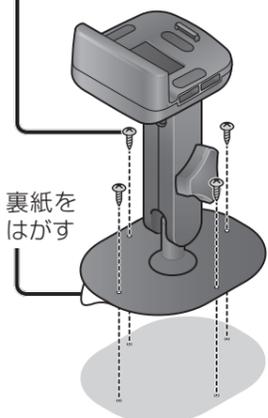


- 調整後、ロックを軽く締めてください。

3 ダッシュボードに貼り付けて、タッピンねじで固定する。

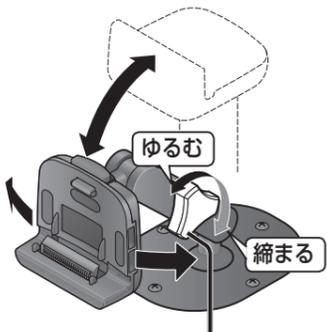
⑩ タッピンねじ (4カ所)

- 安全のため、付属のねじで固定してください。(ダッシュボードに穴が開くことをご了承ください。)



- 設置面(ダッシュボード)の形状に合わせて、スタンドを強く押し付けてなじませ、確実に密着させてください。

4 ロックをゆるめて、アームとクレードルを調整する。

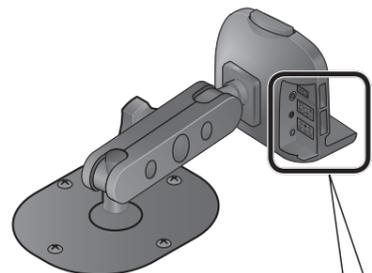


- 調整後、ロックをしっかり締めてください。
- ロックを締めたあと、アームとクレードルにぐらつきがないか確認してください。もしぐらつきようなら、ぐらつきがなくなるまで締めてください。
- 締め付けが弱いと、走行中の振動でゆるみ、アームとクレードルの角度が変わるおそれがあります。
- ときどき、ねじやロックがゆるんでいないかを確認してください。

■ 24時間以上経過したら...

ナビゲーションをスタンドに取り付けてください。(→右記)

車載用スタンドに各コードを接続する



③ シガーライターコード

④ サイドブレーキコード

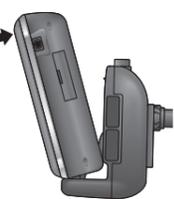
⑦ FM-VICS用アンテナ

ナビゲーションを取り付ける

1 ナビゲーションのくぼみと溝を、車載用スタンドの突起に沿わせ、スライドさせる。



2 ナビゲーションを、矢印の方向に押し込む。



- カチッと音がするまで、しっかりと押し込んでください。

お願い

- 液晶ディスプレイを押さないでください。

取りはずすには

1 取りはずしボタンを押しながら、

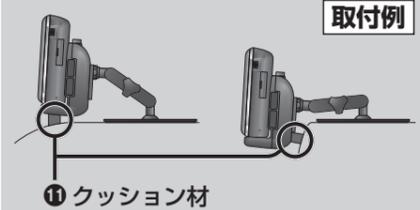


2 ナビゲーションを矢印の方向に取りはずす。

■ ダッシュボードに車載用スタンドが近接するときは

- 振動でノイズが発生する原因になります。クッション材を貼り付けて、安定させてください。

取付例



⑪ クッション材

FM-VICS用アンテナを取り付ける

取り付ける前に

設置面の汚れ(ごみ、油)などをきれいに拭き取ってください。

お願い

- FM-VICS用アンテナは、ケーブル全体がアンテナです。受信状態を良くするため、下記の点に留意してください。
- ダッシュボード上での引き回しを短くして、できるだけアンテナの先端が高い位置になるようにしてください。
- 他のコードとは束ねず、離してください。
- クランパーで固定するとき、アンテナを急な角度に曲げたりしないでください。
- 長さがあまる場合には、束ねたり、曲がりくねらせた引き回しをせずに、フロントガラスの上辺に沿わせて横方向へ伸ばしてください。

取り付けかた

コードレールおよびコードクランパーで要所を固定しながら配線する。

■ フロントガラス



⑦ FM-VICS用アンテナ (1.8 m)

裏紙をはがす

⑨ コードレール

■ ダッシュボード



⑧ コードクランパー

⑦ FM-VICS用アンテナ (1.8 m)

裏紙をはがす

点検シールなどの上に重ねて貼らないでください。

セラミックラインから25mm以内

- 必ずフロントガラスに貼ってください。

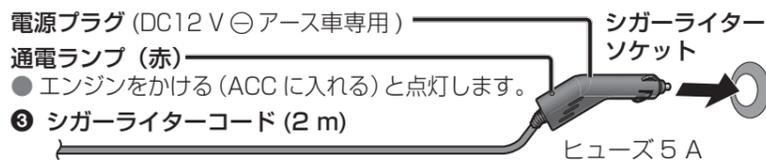
エアバッグの動作を妨げない場所に取り付けてください。

取付例

コーナーを固定してください。

⑥ コードクランパー要所を固定してください。

シガーライターコードを接続する



電源プラグ (DC12V ⊖ アース車専用)

通電ランプ (赤)

- エンジンがかかる (ACC に入れる) と点灯します。

⑤ シガーライターコード (2 m)

ヒューズ 5 A

お願い

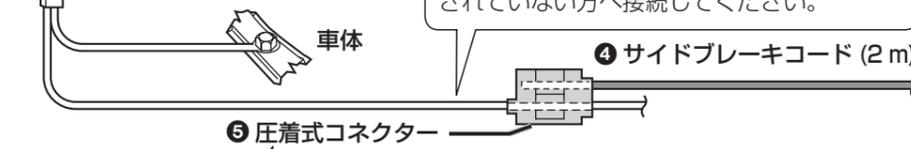
- 24V 車用 DC・DC コンバーターは使用しないでください。
- 電源プラグは、車のシガーライターソケットの奥までしっかりと差し込んでください。(接触不良の原因になる場合があります。)
- 一部の車種では、電源プラグを差し込む角度によって、接触不良を起こしたり、通電しなくなる場合があります。そのときは、シガーライターソケットの端子の位置を確認し、電源プラグを通電する角度に調整してください。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店にヒューズの交換を依頼してください。

サイドブレーキコードを接続する

本機では、安全のため、走行中の操作を制限しています。サイドブレーキコードが正しく接続されていないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。

- サイドブレーキの仕様は車種によって異なります。詳しくは、お車のカーディーラーへご相談ください。

④ サイドブレーキスイッチ (パーキングブレーキスイッチ)



サイドブレーキが解除のときに車体にアースされていない方へ接続してください。

④ サイドブレーキコード (2 m)

⑤ 圧着式コネクター



突きあたりまで差し込む

④ サイドブレーキコード

⑤ 圧着式コネクター

車両側配線コード

エレメントを押し込む。

サイドブレーキの配線ができない場合は

ナビの設定で「走行/停止判定」を「自動」に変更することで、ご使用になれます。設定の変更は、車載用スタンドに取り付ける前に行ってください。(→取扱説明書) 「自動」に設定した場合には、GPSの受信状況等によっては、走行中の操作やワンセグ視聴が可能になる場合がありますので、必ず安全な場所に停車させてご使用ください。